

永井見聞録

—活動報告—



『第4回定例会 議案について』

12月に選挙があるため、11月に定例議会が開催されました。この議会に提案された議案を説明したいと思います。お役所の表現は「井村屋のあずきバー」くらい硬くて理解しづらいので砕いた言葉にさせていただきます。原文は公の資料でご確認ください。

【1号議案】システムの改修費用や、職員の増減、中学校の改修、コロナ対策関連などの予算を追加するからよろしく。

【2号議案】干潟地区が過疎地域に指定されたので、事業者の設備投資の固定資産税を免除する条例を作るぜ。

【3号議案】議員の期末手当をちょっと減らすから条例を変えるよ。

【4号議案】特別職員の期末手当も減らすから条例を変えるよ。

【5号議案】一般職員の期末手当も減らすから条例を変えるよ。

【6号議案】旭市育英基金を柔軟に使えるように条例を変えるよ。

【7号議案】出産育児一時金を404000円から408000円にするよ。

【8号議案】火葬場や墓地を作ったり変更する場合は事前協議の前に標識を設置してから周辺住民・土地所有者へ説明会をやってね。あとそれぞれの段階で調査・審査するよ。

【9号議案】青年の家と第一市民会館が使えなくなるので、その機能を第二市民会館に移します。それらに関係する条例を変えますね。

【10号議案】飯岡のテニスコートを廃止するので関係する条例を削ります。飯岡にサッカー場ができます。その条例を足します。

【11号議案】青年の家を廃止するので関係する条例を削除します。

【12号議案】過疎地域の持続的な発展計画を作るから賛成してね。

【13号議案】東総地区広域市町村圏事務組合の事務所を旧海上支所に移動するね。

【14号議案】境界を変えたいから旭市と匝瑳市で土地を交換するね。

【15号議案】境界の変更を千葉県知事に申請するから認めてね。

【16号議案】人権擁護委員に加瀬多喜男氏を推薦しますがOK?

【17号議案】急いでやらないといけない事があったから先にやっいたよ。就学前児童への臨時給付金とか保育園の水漏れ対応とか体育館の補修とかね。事後だけ承認してね。

以上の17議案について議会と委員会で話し合われました。私は文教福祉常任委員会なので所管の議案について担当課に質問をしました。精査した結果、全議案が可決承認されました。今回は身近な議案が少なかったと思いますが、行政でやる事は細部に至るまで全て議会にかけられます。これからはしっかりと行政をチェックしていきます。

※三川地区で放火殺人という痛ましい事件が起きてしまいました。介護疲れが一因とも言われています。行政はデイサービスなどで可能な限り対応はしていたそうです。今委員会で『追い詰められた人を見逃さない制度作り』をお願いしました。

『一般質問』

一般質問とは議員が自由なテーマで行政に質問ができる機会です。今回は大きく分けて4つの質問をしました。

右のQRコードから質問の動画がご覧頂けます。48分ありますが少しでも見て下さい。こんな雰囲気一般質問をしています。見られない方、めんどろな方のためにエキゾチックに要約したいと思います。



(1)区のあり方について

旭市には150を超える区があります。区の役割としては配布物、各種活動への参加（防災訓練、ゴミゼロ運動、運動会等）、民生委員・児童委員・防犯委員・安全協会・消防団員などの人員確保、ゴミ集積所の管理、ドブ掃除、街灯の電気代の負担、消防団の活動費の負担など様々です。市は区がなくなると困るのですが、強制はできません。条例化できないか、区費を公平に集められないか模索しましたが法律の壁があり難しいとの事です。そこで、市長に方針を伺いました。市長「区は必要不可欠。区への加入促進も行政としてできる範囲で取り組んでいきたい」と力強いご見解を頂きました。我々議員も、市役所職員も協力して良い街にしていきたいと思っています。

(2)自主財源を増やす

旭市の財政は健全ですが自主財源比率は低いです。市町村の合併による特例や震災復興による援助も無くなります。これからは少しでも多く自主財源を確保しなくてはなりません。事業税や所得税、固定資産税を増やすために景気回復や労働人口増加を促進していきます。今回はその他の細かい部分について提案しました。

①命名権を募集する

命名権とは、体育館や文化施設に名前をつける権利を買ってもらう制度です。大きなところだと千葉市のZOZOマリンスタジアムなどがあります。旭市でも名前が浸透していない施設が沢山あるので企業に命名権を買ってもらい少しでも施設運営費に充てられないかと考えております。

②封筒や広報紙に広告を募集する

広報紙は月に20500部発行しているそうです。これに広告を載せて発行費用の足しになれば良いと思います。

③ふるさと納税の促進

ふるさと納税は魅力的な返礼品がある自治体が勝っています。旭市も豊富な食材や地元ブランドのバッグなどをもっとアピールして増収に繋がればと思います。

(3)空き家について

旭市に空き家は1129件あるそうです。これから更に増えていくことが予想されます。空き家は迅速に相続してもらい有効活用、売ったり貸したりに繋げてもらえるように提案いたしました。今後は協議会を経て『空き家バンク』が設置される見込みです。古くても良いから借りたい、買いたいという需要はあります。そういったニーズと空き家の持ち主をマッチングする事ができるようになっていきます。

もう一点は、管理されていない空き家問題です。管理されず放置された空き家は破損や倒壊の危険があったり、臭いや衛生上の問題、景観の問題、放火の心配など様々な悪影響をもたらします。これを放置せずに市ですっきりと対応してもらおうようにお願いしました。

(5)ゴミの減量化について

ゴミを減らすには『生ごみ』と『紙類』を減らすべきだという事を確認しました。詳しくは裏面に記載します。

※文字ばかりですみませんm(____)m



ゴミの量を減らしましょう！！

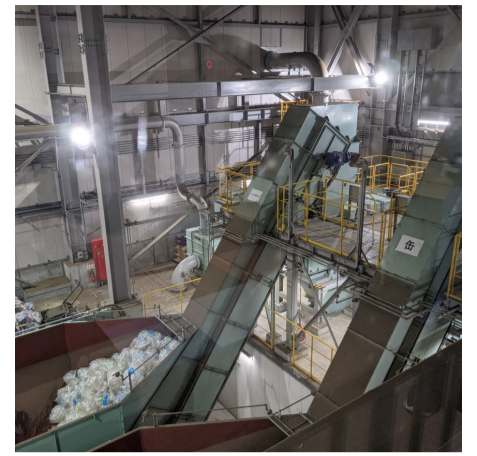
先日、東総地区クリーンセンターに視察に行ってきました。旭市、銚子市、匝瑳市のゴミを処理する最先端の施設です。有害物質を出さないし、熱エネルギーを活用して発電したり、ファンタスティックな施設になっております。そんなパーフェクトな焼却場にも限界があります。今のままゴミが増えていくと処理能力を超えてしまいます。そうなる前にゴミを減量化しなくてはなりません。

①生ごみを減らす

フードロスを減らす、水切りをする、生ごみを乾燥させたり堆肥化する事などが考えられます。電動生ごみ処理機や、生ごみ堆肥化容器の購入費用の二分の一を助成する制度もあります。グーグルで『生ごみ 旭市』で検索すると一番上に情報が出ますので調べてみて下さい。

②「ざつ紙」をリサイクルする

新聞や雑誌はリサイクルしますが、その他の紙類は普通ゴミとして捨てていませんか？お菓子の箱、トイレトーパーの芯、名刺、チラシ、この活動報告書もリサイクルで出してください。ペーパー類は雑誌などと一緒に出せますが、まとめにくい「ざつ紙」は紙袋に入れて収集日に出してください。私は今まで普通ゴミで出してしまっていたので、これからは紙袋に入れて資源として出したいと思います。市でリサイクル用の紙袋などを作ると普及すると思います。



台風避難所を確認してきました

10月1日の台風時に避難所になっている飯岡の福祉センターに行ってきました。避難されている方は一人暮らしの高齢者が多く、家が倒壊しないか心配で避難している方が多かったです。ソーシャルディスタンスも保たれていてテントがあるのでプライベートも確保されていました。床もマットがあるので固くはなく、不満はないそうです。もし土砂崩れや家の倒壊のおそれがある世帯は早めに避難所をご利用ください。



議員コソコソ話

①議員の控室は座る席が決まっています。当選回数、年齢で決まります。ですので補欠選挙で当選した4人は近くの席に座っています。この5カ月でとても仲良くなりました。議員は一人では何もできません。協力できる課題があれば団結して取り組んでいきたいと思っています。

②先輩議員はとても優しいです。みんな良い人でいろいろ教えてください。和気あいあいとやっています。ですが、たまにバチバチする時があります。見えない派閥みたいなモノがあるようです(^_^;) 自分は全員と仲良くするコウモリスタイルでしばらく静観したいと思います(笑)

募集

柔道をやりたい青少年！！
お気軽に見学に来てください。
武道をやると礼儀正しくなりますし
相手を思いやる心が養われます。
興味がある方はご連絡下さい。
練習日 火 金 土 19時～21時
場所 青年の家
連絡先 永井にご連絡ください



頂いたご意見

- ①細い道路でスピードを出す車をなんとかして
- ②道路の穴を補修して
- ③飯岡保育園を民営化しないで欲しい
- ④見通しが悪い丁字路にミラーをつけて
- ⑤民生委員が来てくれない
- ⑥一人親世帯の現状を知ってください
- ⑦管理されていない空き家をなんとかして
- ⑧パンフレットにはお金を挟んで持ってきて(笑)
- ⑨シルバー人材センターの事務所を各地に作って
- ⑩旭にケーブルテレビを作って
- ⑪銀座通りの浸水する場所を改善して

pickup

⑩保育園のお遊戯会に保護者を参加させて欲しい
※保育園を利用しているお母さんから要望を頂きました。「最後のお遊戯会なので生で観たい」と切実なお願いでした。まず、担当課に電話をしました。「現場と会議をして決まった事なので変更は難しい」という回答でした。二回目は市役所に伺い課長にお願いしました。「現場の要望なので変更は難しい」との回答でした。お遊戯会は子供の成長を一番感じられる大切な行事なので諦めきれませんでした。崎山議員と問題を共有してもらい二人で担当課に相談に行きました。その結果かどうかはわかりませんが結果的に「保護者一人は参加OK」になりました。良かったです(^_^)

★今後の目標★

この5カ月で50人以上の方からご相談、ご意見をいただきました。たぶん議員の中でトップレベルの威厳のなさが功を奏していると思います。このオーラのなさが親近感を持って頂ける最大の理由です。もう一つはSNSの存在です。若い人はいきなり電話をしたり会ったりする事に抵抗があります。ですので意見がある場合はネットで問い合わせる事が多いと思います。これからも蒙古斑が消えきらない若い人から棺桶に収まる寸前の方まで、老若男女LGBT問わず幅広い意見を集めていきたいと思っています。
今後の活動としては各種課題に取り組むと共に、街を元気にする活動に尽力したいと思います。具体的には旭市にロケ隊を呼び込むための組織作りと運営に関わっていききたいと思います。迷ったら即行動します！

長文ですみません。貧乏性でなんでも詰め込みたくなってしまうのです。これからは反省して計画的に文字数を計算します。短い言葉で伝えます。今回は初心に返って・・・



収まらなかったぜ♪
「(´▽`)」やれやれ
あ、これ討議資料です♪

発行元
旭市議会議員
永井孝佳
〒289-2706
千葉県旭市下永井574-1
090-9332-1632